



◆20世紀を文化で飾る

色絵唐獅子像
(佐賀県立九州陶磁文化館所蔵)

●特集

男女共同社会への第一歩



主な内容

パブリックインフォメーション…… P 2	ほがらかページ…… P 12
特集 男女共同社会への第一歩…… P 4	スポーツ…… P 13
みんなの広場…… P 8	くらしのチャンネル…… P 14
文化で町づくり…… P 10	お便り…… P 16

市議会第1回定例会で市長が所信表明

3つの基本方針を展開させる年に

私は、平成6年に市政を担当して以来、これまで公平・公正・清潔をモットーとして、市民の声を反映した開かれた市政、市民が主役の市政運営に全力を傾注してまいりました。

市制始まって以来の命題である伊万里湾の開発も、七ツ島工業団地にコンテナ用クレーンの設置が決まり、具体的に動き出しました。国・県等による港湾施設や工業団地の整備とともに、庁内にも伊万里湾開発推進本部を設けて、開発整備の促進に努めてまいります。

市政を担当してから3年目となる今年は、伊万里湾の開発整備に象徴されますように「始動」から歩を進めた「展開の年」と位置づけ、市民の福祉の向上、地域振興に可能な限り積極的な施策を展開していく決意を新たにしているところであります。

人にやさしい健康・福祉のまちづくり

その一つは「人にやさしい健康・福祉のまちづくり」です。高齢社会が全国より10年ほど進んでいる本市の現状を踏まえ、

老人保健福祉計画に基づく施策の推進や障害を持つ人が利用しやすい公共施設に改善するなど、お年寄りや障害を持つ人が健康で生きがいを持ち、安心して暮らせるまちづくりを目指します。

また、男女共同参画社会の確立を目指し「いまり女性ブラザ」の提言を基にして、女性が伸びやかに暮らせるまちづくりに努めたいと思います。

活力のあるまちづくり

二つは「活力のあるまちづくり」です。21世紀に向かって伊万里市を浮揚させるためには伊万里湾の開発が最重要課題であり、港湾施設の整備とともに西九州自動車道や松浦バイパスなどの交通ネットワークの整備を推進いたします。人、物、情報が集まる交流都市としての機能を拡大し、活気あるまちづくりに努めながら、本年開催される「世界・焔の博覧会」では、国内外に伊万里をアピールしたいと思えます。また、農業においては中山間地域の特性を活かしたモデル農業・農村づくりに努め、さらに、商業では賑わいの

ある商店街の形成を図るため、中心市街地の活性化と駅南北道路の早期実現に努めます。

個性豊かな文化のまちづくり

三つは「個性豊かな文化のまちづくり」です。伊万里の歴史・文化を学び、伊万里を語り伊万里を創る「伊万里学」を生涯学習の核として普及拡大に努めます。また、いじめや差別などの問題を直視し、人間尊重・生命の尊厳についての教育の徹底を図ります。ファミリーパークについては、長寿村と一体化した複合施設として、子どもからお年寄りまで家族がゆつくり1日を憩える施設にするための計画を策定いたします。さらに、全天候型ゲートボール場の建設や、学校施設・体育施設の整備等に努めてまいります。

以上3つの基本方針をもって、平成8年度を「展開の年」と位置づけ、活気があり、心の豊かさを実感できる、明るいまちづくりのために、市民の皆様とともに勇気をもって市政に取り組み決意であります。



『世界一の大皿』は『日本一の伊万里牛』に載って

「世界・焔の博覧会」伊万里会場で開催中に開催する記念行事について協議する伊万里市推進委員会(川本 明会長、75人)が2月27日、市民センターで開かれました。

委員会では、『市街地会場』の「世界一の大皿祭り」や「世界の子も陶芸祭」、大川内山会場」の「世界の至宝・鍋島展」や「自然の中の鍋島藩窯美術館」、「ふるさと村会場」の「伊万里の食まつり」や「観光農園」などの具体的な内容が決まり、7

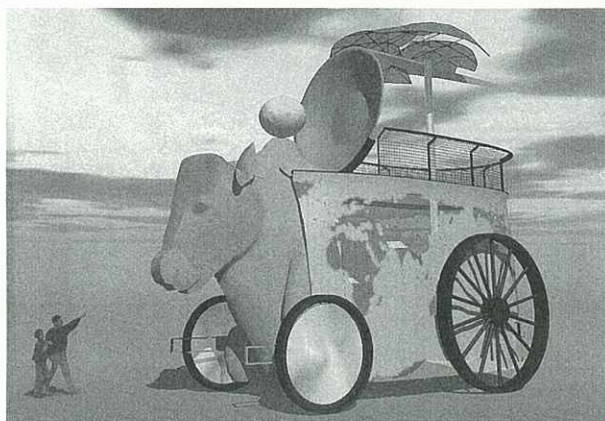
月19日の開幕に向けてそれぞれで急ピッチで準備を進めることになりました。

特に「世界一の大皿」は、大坪町の川原麻子(あきこ)さん(12)がデザインした伊万里牛とカブトガニの山車に大皿を載せ、8月3日と4日の「どっちゃん祭り」には子どもたちが市街地を勇壮に引き回し、その後は立町の常光寺跡地に展示するもので、市街地会場イベントの最大の目玉として期待されています。

市内3会場を結ぶ循環バスを運行

このほか、委員会では、市街地・大川内山・ふるさと村の3会場を結ぶ循環バス(無料)を運行することが決まりました。

バスは、伊万里駅を約1時間ごとに出発し、大川内山、ふるさと村を回って伊万里駅に戻ってきます。運行は一日中ですので、家用車を使わなくても楽に3会場を回ることが出来ます。詳しい時刻表は後日チラシなどでお知らせします。



平成8年第1回定例市議会

当初予算は2009億6600万円

伊万里市議会第1回定例会が、3月1日から25日までの25日間開かれ、川本市長の所信表明や市長提出議案および一般質問、請願書、意見書の審議などが行われました。審議の結果、市長提出の条例議案15件と一般議案4件、予算議案19件をあわせて38件の議案は、すべて原案どおり可決されました。また、増本嘉臣助役の退任に伴い、椎葉隆司氏（市総務部長）の助役選任議案は、原案どおり同意されました。今回の議会の主な内容は次のとおりです。

条例議案・予算議案等

- 農業集落排水事業分担金徴収条例の制定：事業実施に伴い受益者に対する分担金徴収について条例を制定するものです。
- 城Ⅱ灌漑揚水施設の設置及び管理に関する条例の制定・城Ⅱ灌漑揚水施設維持管理基金条例の制定：城Ⅱ灌漑揚水施設が石炭鉱害事業団から引き渡されることに伴い、設置及び管理条例を制定するとともに、その維持管理等の経費に充てるため、新たに基金を設置するものです。
- 交通対策会議条例の一部を改正する条例：対策会議の委員を2人増やすものです。
- 特別職の職員の給与に関する条例・市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例：伊万里市特別職報酬等審議会の答申に基づき改正。また、議員等の報酬の支給

について日割り計算ができるように条例を改正するものです。

- 報酬及び費用弁償条例・消防団条例・教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例：特別職の報酬等の改定に準じて改定するものです。
- 資金の積立てに関する基金条例の一部を改正する条例：中山間地域活性化推進事業の実施に伴い、その経費に充てるため新たに基金を設置するものです。
- 廃棄物の処理及び清掃並びに浄化槽に関する条例の一部を改正する条例：従来の可燃物袋（大）を可燃物袋（中）とし、新たに可燃物袋（大）を設けて市民の利便を図るものです。
- 中小企業振興資金貸付けに関する条例の一部を改正する条例：景気支援策として設けた振興資金の特例分の貸付け適用期間を平成8年9月30日までに延長するものです。

- 伊万里・有田焼伝統産業会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例：会館で特別の展示をした場合、観覧料を徴収できるようにするものです。
- 水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例・工業用水道料金及び手数料条例の一部を改正する条例：平成11年度までの予定で実施している第3工業用水道事業工事で、専用施設がほぼ完成し、4月1日から一部給水を開始することに伴い、第3工業用水道を設置し、その料金を定めるものです。
- 平成8年度一般会計予算について：当初予算総額を2009億6600万円とするものです。（詳細は、4月15日発行の広報伊万里予算特集号参照）

一般市政に対する質問

一般質問が3日間行われ、市政をめぐる諸問題について議員19人から質問がなされました。

委員会報告

- 各委員会に付託された議案は原案どおり可決すべきものと決定されましたが、市長に対し次の要望がなされました。
- 総務委員会①高利率の市債については、繰上償還や低利率のものへの借換えなど、財政負担の軽減を図るよう、なお一層最

大限の努力をされたい。②食糧費については、支出基準を設けるなど、市民から疑惑視されないよう十分な配慮をされたい。

- 文教厚生委員会①歴史民俗資料館費の展示用備品購入費については、増額も含め基金方式を検討されたい。②地域のスポーツ関係等に対する補助金については、増額を含め適切な対応を検討されたい。③伊万里市国民健康保険特別会計予算について、近い将来赤字が予想されるので、改善を図り、未収金の徴収に特に努力されたい。
- 産業経済委員会①伊万里湾開発については、今後組織的にも一元化を図り、本市最重要課題として取り組む体制をつくられたい。
- 建設委員会①公営住宅の長期的滞納者には法的措置などを実施し、収納率の向上及び公営住宅の着実な活用に努められたい。②水道と下水道の料金請求事務は、一元化による合理化を検討されたい。

意見書

- 議員から次の意見書が提出され、結果は次のとおりです。
- 住専問題の早期解決と徹底究明を求める意見書：可決
- 国連海洋法条約の批准と200海里排他的経済水域の全面設

定を求める意見書：可決

- 新たな「食料・農業・農村基本法の制定」に関する意見書：可決
- 地方分権の実現を求める意見書：可決
- 佐賀県の最低賃金の改善に関する意見書：可決

請願書

各団体から次の請願が提出され、結果は次のとおりです。

- 公的介護・老人医療の充実に関する意見書の提出を求める請願：継続審査
- 佐賀県の最低賃金の改善に関する意見書の提出を求める請願：採択

陳情書

市議会に対し次の陳情書が提出されました。

- 障害者が働く授産所の施設の充実と運営の強化へのご支援願いについて

協田区から上ノ山区が分離

協田町協田区は、世帯数の増加等により一部を分離し、4月1日から新しい行政区上ノ山区を設置します。転入や転居などの手続きをされる際の行政区は上ノ山区で届け出をしてください。

特集

男女共同社会への第1歩



名前を呼ばれるのも、かけっこをするのも、男子が先で女子が後という順番。ささいなことのように思われるかもしれませんが、幼い時からの習慣によって、女性が男性より先に出ることをためらい、自己の能力を充分に発揮できない状況を作っているのかもしれない。

でも最近では、各種社会活動に参加する女性の数も増え、女性に対する意識も少しずつ変わっています。

今回は、平成7年9月に実施した女性問題のアンケート結果を中心に特集しました。みなさんもこれを機会に今後の男女共同社会を考えてみましょう。

卒業式が変わった

「6年生、山崎さん、前濱くん、宮崎くん」と担任の先生の声が講堂に響きました。名前を呼ばれた児童たちは元気良く返事をして立ち上がると、緊張しながら壇上まで進み卒業証書を受け取りました。

毎年見かける卒業式の様子ですが、3月19日に山代西小学校と大川小学校で行われた卒業式は、今までの卒業式と比べると少し違っていました。

山代西小学校は今までの古い木造校舎を建て直し、平成7年度から新しい校舎となり、新校舎で行われる初めての卒業式でした。今までの卒業式は男女別に整列し、男子が先に卒業証書を受け取って、男子が終わったあとに女子という順番でした。

しかし、今回の卒業式は「男」「女」の性別に関係なく「生年月日」の順に名前が呼ばれました。性別を区別しない順序による卒業式が、市内で初めて行われたわけです。

女性問題についての

市民アンケート

市は、「いまり女性プラザ（山崎綾子会長、20人）」の協力を得て「女性問題に関する市民意識調査」を平成7年9月に実施しました。この調査は、市民の生活実態や女性問題についての意識を把握し、今後の女性政策を進める基礎資料とするために行われたものです。

調査は市内に居住する満20歳以上70歳未満の男女を無作為に選り、アンケートを行いました。その結果をお知らせします。

女性問題に関する市民意識調査

調査方法は、無作為に選んだ男女2000人にアンケート用紙を郵送、その中の1239人から回答が寄せられました。有効回収率は62・0%。回答者の内訳は、男性533人（全体の43%）、女性706人（同57%）で、やはり男性より女性自身の関心が高いようです。

アンケートは無記名、設問に対していくつかの回答を用意し、その中から選択する方法を採用。最後に女性問題に対する意見や要望について、回答者の考えを自由に記述してもらいました。

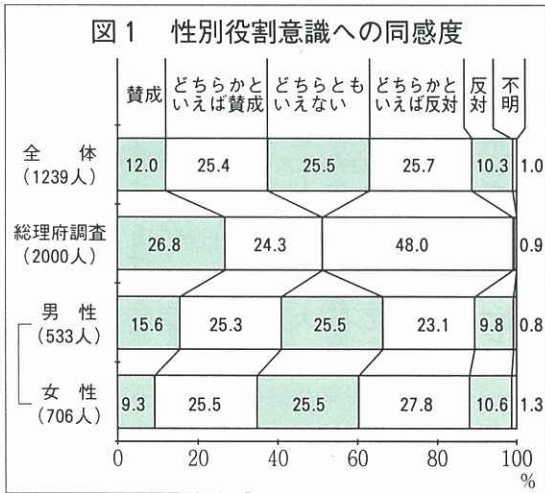


図1A 賛成理由

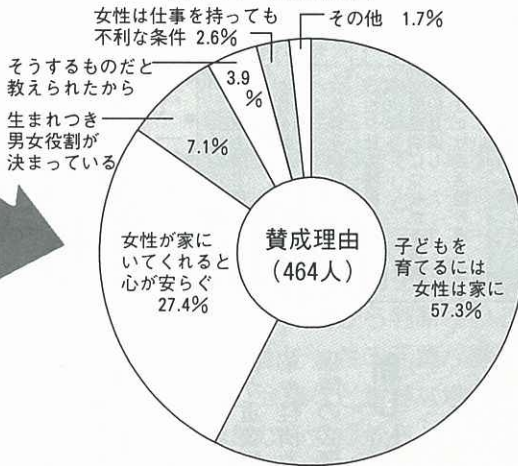
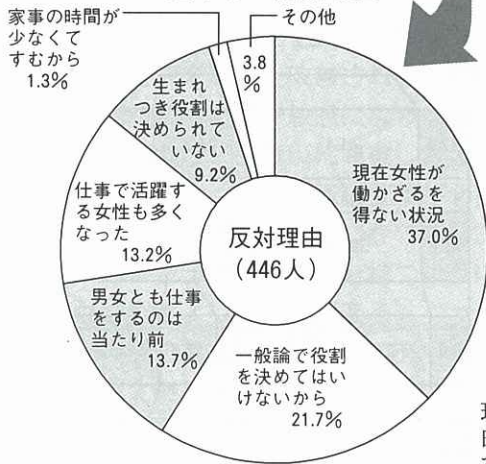


図1B 反対理由



主なアンケートの結果

① 性別役割意識への同感度

図1は「夫は外で働き、妻は家を守るべきだ」というように性別によって役割を決める考え方について尋ねた。すると賛成派が37・4%、反対派が36・0%となり、賛成派が反対派を少し上回る結果となった。そして、賛成派および反対派のそれぞれの理由が、図1Aと図1Bです。

② 女性の自立感

図2は「女性の自立」とはどのようなことかと尋ねた。すると「職業を持つ」「職業を持たなくても自分なりの生き方をする」「社会的に貢献する」の3つの意見に分かれた。

③ 男女を区別してしつけること

図3は、子どもを「女の子だから」「男の子だから」と区別するしつけの考え方をどう思うか尋ね

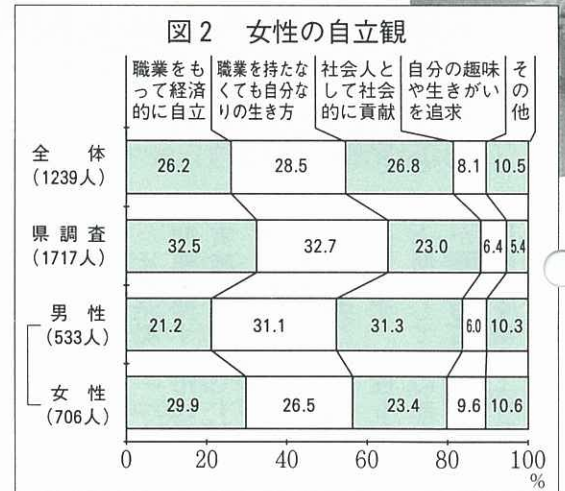


図4 出席簿についての考え方

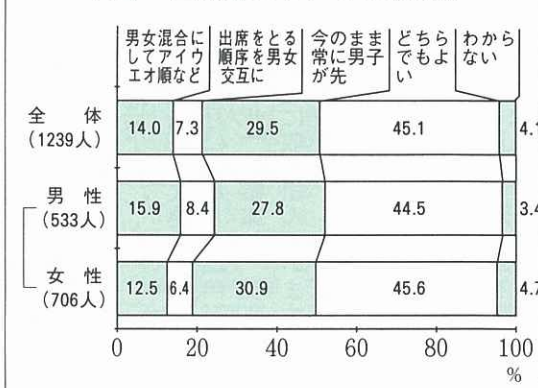
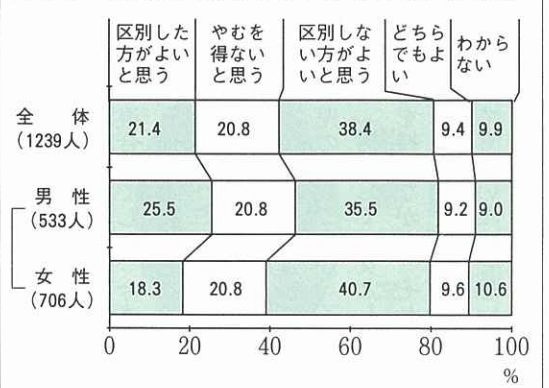


図3 男女を区別してしつけること



た。結果は肯定的な人が42・2%、否定する人が38・4%、「どちらでもよい」「わからない」が各1割弱あった。

④ 出席簿についての考え方

図4は現在の小中学校のほとんどが、出席簿を男子と女子に分け、男子を先に女子を後に50音順や生年月日順で並べているが、これをどう思う



か尋ねた。結果は「今のまま常に男子が先」の現状維持が29・5%、「男女混合」「出席をとる順序を男女交互に」と改善を求めるが2割強あったが、約半数の45・1%が「どちらでもよい」と回答している。

⑤男女平等についての意見

図5は「日常生活や地域社会において、男女の地位は平等になっているか」と9つの場面を設定して回答を求めた。すると「平等」の割合が高いのは「レジャーを楽しむ機会」「家庭内」「学校教育の場」で、逆に少ないのは「地域のしきたり」「国の政治の場」という結果になった。

⑥男女平等のために必要なこと

図6は、男女平等になるために何が必要だと思いますか、と

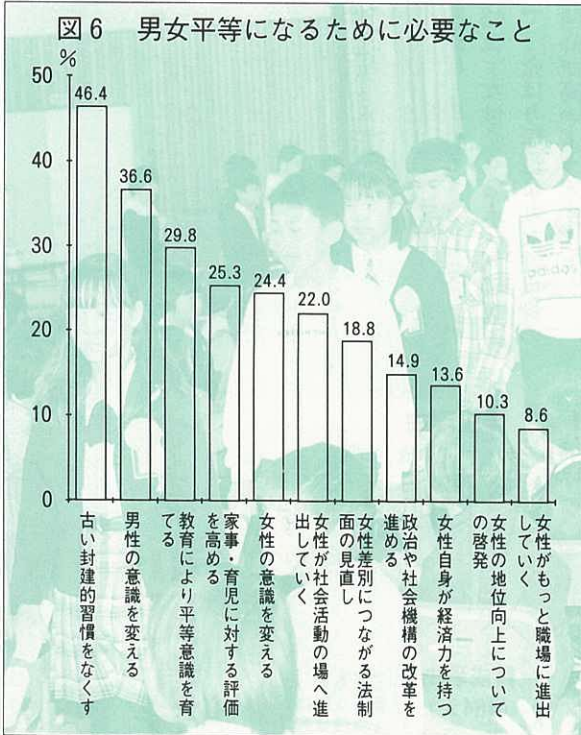


図5 男女平等についての意見

	平等になっている	ある程度平等になっている	あまり平等になっていない	平等になっていない	わからない
レジャーを楽しむ機会では	19.1	41.2	15.8	8.6	15.3
家庭内では	12.6	41.1	24.3	15.6	6.5
学校教育の場では	11.7	39.4	16.7	6.7	25.5
法律や制度の上では	9.6	27.8	25.0	13.8	23.8
職場内では	7.9	27.4	25.1	18.7	20.8
社会活動の場では	7.7	26.6	30.3	14.0	21.5
県や市町村の行政の場では	5.6	28.3	27.6	13.6	24.9
国の政治の場では	5.9	21.7	26.1	20.1	26.2
地域のしきたりでは	4.4	20.1	32.8	25.7	17.0

尋ねた。すると「古い封建的習慣をなくす」が46・4%と特に多く、以下「男性の意識を変え」る36・6%、「教育により平等意識を育てる」29・8%、「家事・育児に対する評価を高める」25・3%、「女性自身が経済力を持つ」24・4%、「女性の地位向上についての啓発」18・8%、「政治や社会機構の改革を進める」14・9%、「女性自身が経済力を持つ」13・6%、「女性の地位向上についての啓発」10・3%、「女性自身ももっと職場に進出していく」8・6%と続いている。全体的に意識改革のようなソフト面が重要視されており、機構改革や経済力など制度的、物質的保障の必要性を上回っている。

市民の約半分を占める女性。最近、女性の活躍が目覚ましくなり、活動の場を少しずつ広げています。文化教養活動や子ども会活動…なかには男性と同じように職業を持ち、生き生きと働いている人もいます。しかし残念ながら一方では「女性のく

新しい男女共同社会へ向けて

その活動の一つとして「女性問題に関する市民意識調査」を実施したわけですが、このアンケート結果を基に、今一度社会生活を見直してみましよう。そして「男だから、女だから」と区別せず、男性も女性も一人の人間としてその能力や個性を生かし協力し合う、新しい男女共同社会を築き上げたいものです。

女性自身も考え方を
変えてもらいたい



大川町川西 中井すみ子さん

今までの社会生活のなかで「女性だから」ということで不合理的を感じてきました。平成7年1月に発足した「伊万里女性プラザ」に参加し、現在、女性問題に取り組んでいます。

平成7年9月に実施した女性問題のアンケートでは、内容を同プラザで検討しました。そして、その結果から女性をめぐる関心の高まりを感じるとともに「女性自身も考え方を变えなくては」と思うようになりました。先日行われた大川小学校の卒業式は、男女を区別しない初めての混合順でした。今までの卒業式と何の違和感もなく、正直なところ驚いています。このことは小さなことですが、わたしにとっては大きな進歩です。3児の母親ですが、子どもに對し「男として、女として」の魅力を持ちながら、それ以上に性別の意識をせず、伸び伸びと育ってもらいたいと思います。

男性の意見

- 女性問題だけを取り上げるのはおかしい。
- 男女平等は当然で基本的なこと。
- 時代に応じ変化するのが社会であり、事を性急に起こすのではなく、徐々に行うことがよい。
- 男女の互助の関係を大切に築くことが重要。
- 「男女平等」は、女性の理想で永遠のテーマ。
- すべての分野での男女平等は無理。部分的な分野では現代女性が頑張っているように可能。
- 「男女平等」の言葉の存在が差別していること。
- 社会習慣として残っている女性差別問題の改革は、教育の果たす役割が大きい。
- 今まで特別の意識もせず過ごしてきたが、自分の娘の将来を思うと改善されることを願う。
- 女性問題に対し多少敏感になりすぎている面がある。男女が、お互いに尊重し合えばよい。
- 男性だけでなく女性も意識変革が必要。
- 男女ともそれぞれの性でしかできないことを誇りにし、プラス的な考えを持つようにする。
- 女性は男性よりも甘えがある。
- 男女が認め尊重し合うべきであり、本質的な違いを越え無差別に平等というのはおかしい。
- 営業の仕事は男女の区別なく実力の世界。女性は権利をもっと主張し責任も果たすべき。
- 女性問題は教育によって平等意識を持たせることが大切。日常生活から行っていくべきだ。

自由回答

「女性問題に関する市民意識調査」のなかで、貴重な意見がたくさん出ていましたので、ご紹介します。

女性の意見

- 講演会、学習、サークルにもっと参加したい。
- 同じ仕事をしていても男女に賃金差がある。
- やはり男性は外で働き、女性は家事・育児に専念し、家を守るのが望ましい。
- 生まれつき違うのだから区別はあつて当然、差別と区別を間違えてはいけない。
- 平等を叫ぶばかりでなく、女性のやわらかさや思いやりは失わないで欲しい。
- 女性が働きやすい職場づくりが必要。
- 若い女性にのみ甘い世の中である。
- 能力的に男性以上でも、結果として表れない。
- 女性ということで、家事、仕事、雑用が多い。
- 「女のくせに」という言葉を無くしてほしい。
- 女子の就職難が示すように雇用均等法も形だけ。
- 女性を多く登用することが男女平等のようだが、実際の実力から判断される社会が望ましい。
- 仕事面で女性の活躍が評価されるようになったが、会議など重要な場には女性の姿が少ない。
- 男だから女だからと差別することはいけない。女性には出産など男性にできない役割がある。
- 男女は本来持つて生まれた適性があり、お互いを尊重し認め合うべきです。その結果として、人のために役立つ生き方ができたらと思う。
- 若い年代では、奥さんに優しい男性が多くうらやましい。家事や雑用で自由な時間が少ない。

男女共同参画のまちづくりに向けて

アバンセ館長 船橋 邦子さん



女性の社会的地位の向上を口にする、ウチではカアチャンの方が強くて、財布のヒモをしっかり握っているから尻にしかかっているのは男。男性問題をやって欲しい」という声を耳にする。確かに家庭の中での女性の地位は確実に高くなってきた。しかし、その結果として女性の意見が反映し、社会を動かす力となっていないだろうか。決してそうはならない。高齢社会に入り、介護の負担は圧倒的に女性の肩にかかっているのに、その声は活かされていない。稀に男性が妻や年老いた母の世話を引き受けることがあると、その負担が重すぎて「老母殺し」「老妻殺し」という悲惨な結果となっているケースが多い。この意味では「女性問題」とは裏返せば「男性問題」であるといえる。

男女共同参画のまちづくりとは男女が共に子育てや介護を協力し合い、一人ひとりが能力を充分発揮し、自己実現できる、そんなまちづくりを目標にしている、総合的な女性行政が求められるゆえんである。佐賀県内の市町村で男女共同参画・女性の社会的地位に向けて女性行政のための専属室がおかれているのは3市にすぎない。伊万里市は佐賀市に次いで「女性政策室」が設置され「いまり女性プラザ」と称する女性市民の声を反映させるための女性の先進的ネットワークも結成されている。市民の声をどんどん行政に届け市民が主人公となるまちづくり、それは男女共同参画のまちづくりに他ならない。

「女性問題に関する市民意識調査」や女性を取り巻く様々な問題についてのご意見をお寄せください。

〒848 伊万里市立花台

1-1-1

伊万里市女性政策室

(☎) 21111内線409

みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください。(☎23111内線207)



●閉校式で最後の校歌斉唱（3月22日）

3月末で閉校になる波多川小と南波多小で“閉校式”が行われました。波多川小では123年の伝統を誇る学校の歴史に幕が下ろされることになり、式典に集まった児童や関係者230人はこれまで多くの子どもたちを送り出してきた学舎で最後の校歌を歌って別れを告げました。

波多川小と南波多小が統合する新しい“南波多小”は両校の中間地点の南波多町井手野に完成し、新学期から通学してくる児童たちを迎えるばかりになっています。

●焔博・伊万里会場の催し決定（2月27日）

「世界・焔の博覧会」伊万里会場の催しを協議する伊万里市推進委員会（川本明会長、75人）が市民センターで開かれました。市街地と大川内山、ふるさと村の三会場を結ぶシャトルバスの運行や世界一の大皿祭り、鍋島展、伊万里の食まつりなどの開催を決めました。



●広げよう、ボランティアの輪を（3月3日）

市内でボランティア活動をしている人たちが市民センターに集い、情報交換をしながら研修を深めようと交流会が開かれました。今回から活動の輪を広げるため、民生委員や福祉施設の職員、中学生、高校生にも参加を呼びかけ、活動状況や体験談を話し合いました。

●日ごろの読書会活動の成果を発表（2月24日）

「佐賀県母と子の読書会協議会」に参加している市内の6グループが、伊万里市民図書館で日ごろの活動成果を発表しました。会場のAVホールは、市内から駆けつけた親子連れで満員となり、それぞれの団体が発表する劇や歌あそび、指遊びなどを楽しみました。



●ハルペン・ジャックさんが講演（2月24日）

市民の国際理解を促進し、国際化の意識向上を図ろうと、評論家のハルペン・ジャックさんによる講演会が市民センターで開かれ、市民150人が参加しました。「外国人から見た日本」と題した講演で自分が感じた漢字の不思議さをユーモアたっぷりに話しました。

わが家のアルバム



★ 協田町平山
★ 玄太・絵美さんの長女
釘町 桃子ちゃん (31歳)
3か月

テレビの“おかあさんといっしょ”で流れる歌に合わせて、体を動かすのが好きなの。お母さんはお仕事だから、わたしは保育園に通ってるの。お母さんと一緒じゃないからちよっぴりさびしいけど、お友達がいっぱいいるよ。毎朝、お仏壇の前で、おばあちゃんと手を合わせてるんだよ、えらいでしょう。



だれからも“ももちちゃん、ももちちゃん”と慕われる、心のやさしい女の子に育ってほしいと思います。

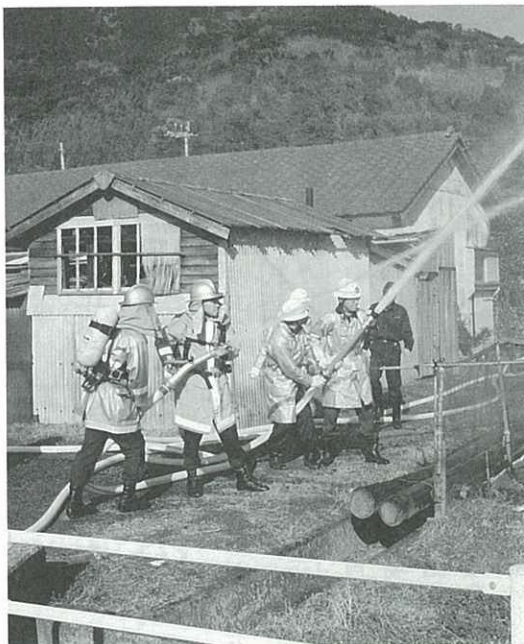
ぽえ美さん



★ 南波多町井手野(牡牛座・A型)
多田 知恵子さん (24歳)

「やっぱり伊万里が、だ〜い好き」と、3月に福岡から南波多へ帰ってきた知恵子さん。念願の車を手に入れ、毎日ルンルン気分で運転しています。先日、愛車で初めてガソリンスタンドへ寄ったとき、自分でも驚くほどの大きな声で「満タン」と叫んだそうです。今年の7月から開催される“世界焔博”の有田主会場を案内するアテンダントに内定。「博覧会の期間中、会場でお客さんの誘導やパビリオンの紹介などをします。ぜひ、ご来場ください。皆さんとの出会いを楽しみにしています」と笑顔で話してくれました。

➡ 「春の火災予防運動」で火災防御訓練(3月3日)
「春の火災予防運動」が3月1日から7日まで行われました。山代町向山住宅では、倒壊家屋から出火延焼中という想定で、市消防署と市消防団山代分団が合同の大がかりな訓練を実施し、市民の防火思想の徹底と消防機関の各種災害に対する技術向上を図りました。



① 韓国の莞島郡から市役所を表敬訪問(2月26日)

市が交流を進めようとしている大韓民国・莞島郡の伊万里市訪問団の一行が市役所を表敬訪問しました。訪れたのは、車官薫(チャ・クワン・フン)郡守をはじめ5人で「友好関係を深めていき郡発展のモデルにしたいのでいろんなことを学びたい」とあいさつしました。



① 昨年に続き「チャンチャン劇団」が公演(2月24日)

北九州市小倉南養護学校の在校生と卒業生で結成した「チャンチャン劇団」の公演が、市民センターで開かれました。昨年に引き続き2回目となる今回は、29人の劇団員が劇団でアレンジした昔話の「三ねんねたろう」を熱演し、満員の観客に大きな感動を与えました。

宮ノ前北遺跡発掘調査説明会

縄文時代のロマンを実感

市教育委員会が昨年7月から発掘調査を進めていた宮ノ前北遺跡から縄文時代の人骨や土器、鯨骨などが確認され、3月24日、牧島公民館で市民を対象にした調査説明会が開かれました。



起神社の前に広がる圃場の約1273平方メートルで、現場は、国営圃場整備工事に伴う事前の発掘調査で確認されたものです。説明会には、考古学マニアを中心に市民約60人が集まり、市の文化財担当者による遺物の説明に熱心に耳を傾けていました。

3か所で行われた調査では、今から約4000年から4500年前の縄文時代中期から後期のものと思われる墓から2体の人骨や縄文土器、石器、獣骨、鯨骨などの遺物が良好な状態で見つかった。

います。また、古墳時代(4〜6世紀)のものと思われる墓も3基見つかり、2体の人骨が出土しました。土師器、須恵器、瓦器なども見つかっています。

今回の調査で特筆されるのは、市内で初めて縄文時代の人骨が出土したこと。県内でも、縄文時代の人骨の出土例は、極めて少なく、佐賀市の例に次いで2例目となります。

縄文土器もこの時期の西九州を代表する土器で、縄で施紋せず凹線文で装飾し、滑石粉末を混入した珍しいものです。

この他に鯨骨も見つかっており、当時の墓制や縄文土器の研究において学術的価値が高いものばかりです。調査したのは、遺跡全体のおよそ4分の1で、残りの部分は、盛土で保存することになりました。

伊万里少年少女合唱団発表会 会場に響く、魅惑のハーモニー

伊万里少年少女合唱団(吉富常彦団長、31人)の定期発表会が、3月23日、市民センターで開かれ、この日のために練習してきた団員たちは、すばらしいハーモニーを披露しました。結成してから4回目となるステージでは、佐世保西高コーラ

ス部25人の友情出演もあり、合唱ミュージカル「ながつね」を中心に2時間たっぷりとした自慢の歌声を聴かせてくれました。会場は、団員の家族や友達が大勢詰めかけて満員の盛況で、団員たちが奏でるさわやかな歌声に酔いしれていました。



郷土の文化財

伊万里焼の歴史シリーズ②

焼き物のはじまり

〜世界最古の焼き物を生んだ地域〜

昭和48年(1973)に佐世保市の泉福寺(とうふくじ)洞くつ遺跡で、豆粒(まめつぶ)文土器という焼き物のかけらがみつかりました。およそ1万3000年前のものとされ、世界で最も古い土器のひとつと考えられています。

長崎県の佐世保市や波佐見町、佐賀県の伊万里市や有田町、唐津市などを含むこの肥前の地は、世界で最も早く焼き物を生みだした地域のひとつです。

焼き物は、おおまかに、素焼きの土器から、釉薬のかかった陶器、そして薄くて固い磁器へと変わってきました。

肥前は、世界で最も早くに焼き物を生みだしましたが、その後は、ほかの地域に比べて、あまり焼き物づくりが発展しませんでした。

焼き物づくりが世界で最も



豆粒文土器

発展したのは中国です。

おそらく肥前は、中国大陆と地理的に近く、すぐれた焼き物が、ほかの地域に比べて手に入りやすかったため、焼き物づくりがあまり発展しなかったと思われます。しかし、今からおおよそ4000年前のある大事件をきっかけに、一躍、焼き物づくりがさかんな地域になりました。(つづく)

企業訪問

VOL. 1

企業誘致で市内に進出した会社を訪問し、会社の概要を紹介いたします。

市は、安定した雇用の場の確保と市民所得の向上を図り、本市経済を活性化させるため、積極的に企業誘致に取り組んできました。その結果、現在までの進出企業は43社に上り、本市の経済活動や市民所得の向上に大きな効果をもたらしています。これらの企業やがどのような部門で活躍しているのか、順次、紹介していきます。

市内の誘致企業

- 山代地区（13社）
- ・ラクダ産業(株)九州工場
- ・松栄化学工業(株)九州工場
- ・伊万里外材(株)
- ・東洋プライウッド(株)九州工場
- ・岩尾磁器工業(株)伊万里工場
- ・新日鐵化学(株)伊万里セメントサービスステーション
- ・秩父小野田(株)伊万里サービスステーション
- ・井上喜(株)伊万里物流基地
- ・共和水産(株)伊万里工場
- ・共和冷蔵(株)伊万里工場
- ・(株)アラト伊万里支店
- ・(株)センエイ
- ・伊万里東洋(株)

- 黒川地区（7社）
- ・(株)伊万里鉄鋼センター
- ・(株)名村造船所伊万里事業所
- ・九州スミセ工業(株)
- ・七ツ島産業(株)
- ・九州内田鍛工(株)
- ・江藤造船(株)
- ・翠興産(株)伊万里工場



- 東山代地区（10社）
- ・西菱生コン(株)・(株)ノリタケ伊万里・高砂工業(株)伊万里工場・(株)浅井九州工場・(株)経済連総合食品 伊万里チキンフーズ・興和日東(株)伊万里製作所・(株)ジェイエイ佐賀フーズ 伊万里食品工場・(株)ファイトヨーワ伊万里工場・(株)ジェイエイ佐賀フーズ ピラフ工場・住友シチックス(株)伊万里製造所

- 牧島地区（2社）
- ・(株)海洋開発技術研究所
- ・(株)伊万里ファッションセンター
- 大川内地区（2社）
- ・有田物産(株)伊万里工場
- ・(株)伊万里大國ダンボール

- 南波多地区（4社）
- ・(株)源右衛門伊万里窯
- ・西日本スレート協業組合
- ・(株)協電カットコア製作所
- ・(株)九州電機製作所

- 大川地区（2社）
- ・(株)フタバ伊万里
- ・昭和金属伊万里(株)

- 松浦地区（3社）
- ・(株)ハセガワ伊万里工場
- ・宗政酒造(株)
- ・(株)サニックス

愛称「マルちゃん」の即席めん知られる東洋水産が100億を出資した子会社で、市が水産コンビナートを目指す伊万里団地内に工場があります。冷蔵で1万トン、冷凍で日産200トンの容量を持ち、アジやサバ、イワシなどの水産物の選別出荷や冷凍加工品などを製造販売しています。資本金は1億円、代表者は郡司徳忠社長、従業員は40人で、平成6年9月に操業開始の市内で一番新しい企業です。



魚類の冷凍加工品などを食卓へ 伊万里東洋株式会社（山代町楠久）



伊万里市への企業進出第1号 ラクダ産業(株)九州工場（山代町久原2区）

昭和39年4月に、市の企業誘致第1号として名古屋市から進出して操業を開始しています。伊万里湾臨海工業地帯の一角に造成された久原木材工業団地で、輸入したラワン木材を原料にした住宅資材合板の製造販売業務を始めました。現在の主力製品は、建築資材の各種合板パネルやツーバイフォー工法住宅の壁板などの製造で、資本金は1500万円、従業員は64人で、代表者は梅田廣美工場長です。

ほがらか ページ



波多津町に全天候型ゲートボール場完成

これで雨の日も楽しめます

波多津町老人憩いの家と道路を隔てた向側にあるゲートボール場が、屋根付きの全天候型になり3月9日、地元の老人クラブの会員や関係者75人が出席して落成式が行われました。



の下には横15メートル、縦20メートルのコートが1面取れるスペースがあり、簡易水洗便所と倉庫も併設しています。建設に要した総事業費は、2503万円です。

式典では、感謝状の贈呈や来賓の祝辞などがあり、最後に波多津町老人クラブ副会長の市丸定治さんがお礼のことばを述べて工事の完成を祝いました。

全天候型ゲートボール場は、今年度に波多津をはじめ黒川、二里、山代の各町で完成するため、昨年度の大川を含め5か所に設置されたことになりました。

今後も各町に年次的に整備して、市内のお年寄りの健康づくりや生きがいづくりに役立てることにしています。

二里小の児童が河川敷清掃

全校児童で空き缶やごみ拾い

二里小学校（太田尾信義校長、370人）の全校児童が2月26日、小学校前の有田川河川敷を清掃しました。平成6年2月に地元の地域おこしグループ「二里町をなんとかしゅう会」の呼びかけで始めて今年で3回目になります。児童たちは、授業の5時限目、ゆとりの時間にクラスノの先生に引率されて河川敷に全員集合。この日は、なんとかしゅう会のメンバー10人も加わり、ごみ袋を持って二手に分かれ2ギにわたって清掃すると、袋はすぐに空き缶やごみでいっぱいになりました。



カトリック幼稚園の防火パレード

市街地を元気な声で火の用心

伊万里カトリック幼稚園（ガツザルデイ・クラウディオ園長）の年長組の園児53人が、春の火災予防運動の初日にあたる3月1日、市街地をパレードしました。園児たちは、幼年消防クラブ員も兼ねているため、防火法被に豆しほりのりらしい姿で鼓

笛隊を編成して参加。相生橋をスタートして商工会館前まで、防火協会の役員や女性消防団員と一緒に、行進しながら防火を呼びかけました。商工会館前では「火の用心のうた」の演奏も披露して、道行く人たちが盛んな拍手を受けていました。



四季の詩

城山のチャイムに仕舞ふ花の茶屋

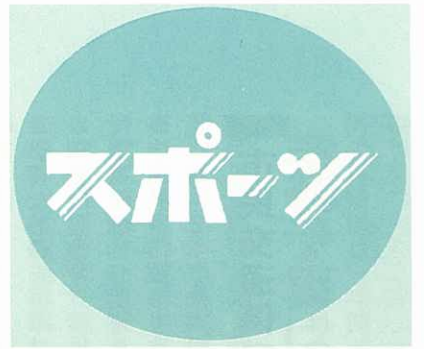
新天町三区 田中南嶽

スニーカーを素足に履きて駆け行かむ

ものの芽立ちのさ緑の中

東山代町天神 森幸子





4月の町民スポーツ

7日(日)

●東山代町春のグラウンドゴルフ大会
8時半開会 東山代運動広場

28日(日)

●黒川町民体育祭
8時20分開会 黒川小学校

29日(月)

●東山代町みどり歴史のクロス
カントリー駅伝大会
9時20分開会 東山代公民館



さわやかスポレク伊万里'96 軽スポーツでさわやかな汗

「さわやかスポレク伊万里'96」が、3月3日、国見台運動公園で行われました。子どもからお年寄りまで、気軽に参加できる

レクリエーションスポーツの推進のため、毎年開いています。

スポーツを楽しむには絶対のコンディションとなったこの日、約500人が参加して、さわやかな汗を流しました。

開催種目は、グラウンドゴルフ、ペタンク、ソフトバレーボール、ミニサッカーの4種目で、ルールが簡単で、いずれも気軽に楽しめるスポーツです。

特に、ミニサッカーは、チーム編成が小学生5人とゴールキーパーに保護者というルールのため、グラウンドには、家族みんなで声援する声が一日中飛び交っていました。各種目の優勝者は、次のとおりです。

●グラウンドゴルフ

少年野球教室

プロ野球OBが指導

小中学校の球児を対象にした少年野球教室を開きます。

元プロ野球選手が、国見台で直接指導しますので、多数ご参加ください。

●日時 5月5日 10時～

●会場 国見台野球場

●対象 市内の小中学生

●問合先 市体育保健課

(☎2111内線465)

●小学生の部 井上睦朗(黒川)

●中学生の部 前田祐希(東陵)

●一般の部 前田 勇(大坪)

●70歳以上の部 若水亀雄(大坪)

●ペタンク 牧島体協

●ソフトバレーボール スマイル

●ミニサッカー 【Aパート】

クリティカルリターンズ【Bパート】

スーパードーザーズ【Cパート】

スノーボーダーズ【Dパート】

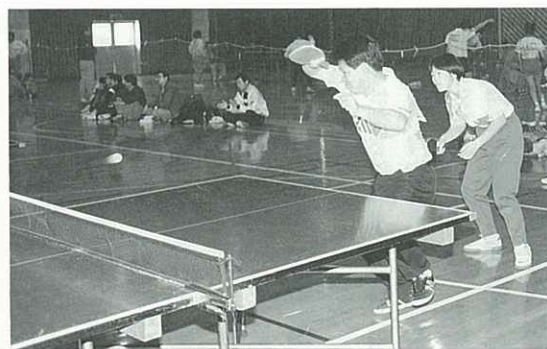
正義の味方ファンターズ



●お母さんと一緒に力をこめて。

各町対抗卓球大会

大川内町が4年ぶりの優勝



第11回各町対抗卓球大会が、3月10日、国見台体育館で開かれ、市内12町のうち8町が出場しました。チーム編成は男子4人、女子2人、混合ダブルス1組でAパートとBパートに分かれてリーグ戦を行い、決勝はAパート1位東山代町とBパート1位大川内町が対戦しました。結果は、大川内町が4対0のストレートで東山代町を下して優勝しました。また、3位決定戦は、二里町が4対0で大川町を破り第3位になりました。

焔博プレイイベント・各町対抗駅伝大会

東山代チームが優勝を飾る

あなたのまちの郵便局(伊万里湾沿岸8局)主催の市内各町対抗駅伝競走大会が、3月24日、国見台陸上競技場で行われました。この大会は「世界・焔の博覧会」伊万里会場の気運を盛り上げようと開かれたもので、12チームが参加しました。競技は小学生から40歳以上までの年齢や性別で7区間に分かれ、合計13・8キロで健脚を競いました。優勝 東山代 2位 山代 3位 大川 4位 大坪 5位 波多津



お知らせ

ストマ用具使用者 助成申請を受付ます

●対象者 人工肛門、人工ぼうこう手術を受けた人で次に該当する人

・1月1日現在で市内に住所を有し、現在も市民である人
・生活保護を受けていない人
・直腸、ぼうこう等で身障者手帳の交付を受けていない人

●助成額 月額10000円
●申請期間 新規申請は随時、再申請は4月30日まで

●必要なもの 再申請は印鑑と預金口座番号、新規はこのほかに医師の証明書と住民票

●申込先 市福祉事務所福祉係
(☎2111内線262)

市民交通傷害保険

市民みんなで助け合う市民交通傷害保険は、年間4800円の掛け金で大きな安心が得られます。

陶芸作品募集 国際アマチュア陶芸展



国際アマチュア陶芸展が「世界・森の博覧会」会期中の8月11日から10月13日まで市民センターで開かれます。同実行委員会は、この陶芸展に出展するアマチュアの作品を募集します。

●応募資格 高校生(15歳)以上のアマチュアに限ります(個人、グループのいずれでも出展できます)
●応募規程 出展料は無料。出展点数は1人1作品。未発表の磁器・陶器でオリジナルなもの(テーマは自由)

●作品受付 申込書を添え6月30日まで(月曜日を除く、9時~17時)
●作品搬入先 伊万里・有田焼伝統産業会館(〒848伊万里市大川内町大川内山 ☎0955②6333)
●入賞
最優秀賞 1人 副賞30万円+記念品
優秀賞 2人 副賞5万円+記念品
特別賞 3人 副賞3万円+記念品(その他佳作、入選があります)
●問合せ 市商工観光課内事務局
(☎2111内線385)

す。家族全員で加入しましょう。

●保険料 1口4800円で一人2口まで、身障者(1・2級)手帳と療育手帳Aの所持者は1口2400円です。

●保険期間 平成8年5月1日から平成9年4月30日まで

●保険金 死亡・後遺障害の場合合100万円、治療期間に比べて50000円~12万円

●申込方法 4月初旬に各世帯へ配付する申込書に保険料を添えて市内各銀行、信用金庫、労働金庫および各農協で手続きしてください。加入申込は年の中途でもできます。

●問合せ 市民課窓口係
(☎2111内線289)

重度心身障害者へ タクシー利用券交付

1枚4000円の市内タクシー利用券を重度心身障害者の人に年間最高25枚まで交付します。

●対象者 1月1日現在市内に居住する障害者で、自動車税等減免を受けていない在宅の人(入院、施設入所者を除く)

●次のいずれかに該当する人
・身体障害者手帳1、2級を持つている人
・療育手帳Aを持っている人
・身体障害者手帳を持つ人のうち車イスを常用している人

●申請期間 4月15日~5月31日

●申請に必要なもの 身体障害者手帳、療育手帳、印鑑

●申込先 市福祉事務所福祉係
(☎2111内線262)

4月は土地月間です

一定面積以上の土地取引および取引の予約をする場合は、国土利用計画法により事前の届け出が必要です。

市内は、次のような土地取引が届け出の対象となります。
都市計画区域内

5000平方メートル以上の土地取引
都市計画区域外
1万平方メートル以上の土地取引

●問合せ 市企画調整課
(☎2111内線406)

水洗便所改造資金 融資をあっせん

市は、下水道に接続するため水洗便所を改造する資金の融資あっせん制度を、4月1日から一部改正しました。

●未接続の人はご利用ください。

●融資あっせん額
改造工事1件につき 60万円
同一世帯2件以上120万円
浄化槽の機能廃止100万円

●融資対象
供用開始区域内の未接続世帯

●返済期間 48か月以内

●融資金利率 年3・5%
※利子補給制度もあります。

●問合せ 市下水道課
(☎2111内線325)

ぼしゅう

国見台陸上競技 選手権大会参加者

第32回国見台陸上競技選手権大会の参加選手を募集します。

●大会期日 5月3日

●大会会場 国見台陸上競技場

●種目 男子 1100・1500・5000m、走幅跳、走高跳、三段跳、棒高跳、やり投、砲丸投、円盤投、リレー

●女子 1100・800・3000m、走幅跳、走高跳、砲丸投、円盤投、やり投、リレー

●参加料
一般・大学生 700円
高校生 500円
中学生 200円

●申込期限 4月15日(月)

●申込・問合せ 市体育保健課
(☎2111内線465)

事業主の皆さんへ

労働保険の平成7年度確定保険料と平成8年度概算保険料の『申告』『納付』は、4月1日(月)から5月15日(水)までが期限です。

早めに手続きを済ませましょう。

●問合せ 伊万里労働基準監督署
(☎24155)

4月の行事

市民センター ☎23911

- 17日(水) 来生たかおライブコンサート
「夢より遠くへ」 19時 5000円全席指定
- 18日(木) 早朝ソフトボール大会開会式
18時 関係者
- 24日(水) ひとり芝居「しのだづま考」
19時 3200円
- 5月14日(火) 人形劇 サンショオウオーズ
18時半 会員

市民図書館 ☎234646

- 5日(金) 一映「クール・ランニング」
14時と18時半 無料
- 7日(日) 子映「アラジン」 14時 無料
- 10日～ 劇作家 岡部耕大展 10時 無料
- 12日(金) 一映「月光の夏」 14時と18時半 無料
- 14日(日) 子映「忍者ハットリくん」 14時 無料
- 19日(金) 一映「ピアノレッスン」 18時半 無料
- 21日(日) 子映「赤毛のアン」 14時 無料
- 26日(金) 一映「ワンダとダイヤと優しい奴ら」
18時半 無料
- 28日(日) 子映「それいけ!アンパンマン～
ばいきんまんの逆襲」 14時 無料
- 〔一映は一般映画会、子映は子ども映画会〕
- *毎週土曜日 おはなし会 14時半 無料

4月の市民相談

会場：市民相談室
時間：10時～15時

無料・秘密厳守です。☎232111 (内線226)

- 法律 (木) 4. 18
- 社会保険 (金) 5. 12. 19. 26
- 交通事故 (火) 9. 23
- 行政 (水) 17
- 人権 (火) 2. 16
- 身障者 (月) 22
- 消費生活 (月) 1. 8. 15. 22. 30
- 女性就業 (水) 3. 10. 17. 24
- 心配ごと (木) 4. 11. 18. 25

*住宅相談は、4日と18日の午後1時から4時まで市役所市民ロビーで行います。

春の全国交通安全運動

4月6日～15日

『広めよう
高めよう
交通マナー』



女性就業講習会

県女性就業援助センターは、女性が有利な条件で就業できるように技術講習会を開きます。

- 講習科目 パソコン(3級)
- 日時 5月16日～6月20日
のうち21日間
- 会場 市民センター
午前10時～午後4時
- 定員 20人
- 受講料 無料(教材費は実費)
- 受付期間 4月4日～26日
- 申込・問合せ 市民相談室
(☎232111内線226)

市美術展作品

17回目を迎える伊万里市美術展では、市民の皆さんの力作を募集します。ご応募ください。

- 美術展会場 市民センター
- 美術展期日 5月22日～26日
- 出品規定 市内在住者および在勤者(小中学生を除く)で自作未発表の作品
- 出品部門 日本画、洋画、デザイン、彫塑、書、写真、工芸
- 作品受付 5月19日(日)の午後1時から4時まで市民センターで受け付けます。
- 問合せ 市教育委員会内
市美術展実行委員会事務局
(☎232111内線463)

市民センターの和裁入門講座

自分で縫った浴衣で夏祭りに参加してみませんか。
●日時 5月から7月の毎週水曜日、午後6時～8時まで

- 会場 市民センター
- 定員 20人
- 受講料 3か月で4500円(材料費別)
- 申込期限 4月22日(月)
- 申込・問合せ 市民センター
(☎23911)

ボランティア・アドバイザー養成研修会

ボランティア相談コーナーを開設するため、アドバイザーの養成研修会を開きます。
●日時 5月13、20、27日
午後1時～午後4時
●会場 市民センター
●対象者 おおむね3年以上のボランティア活動者
●内容 アドバイザーの実務
●参加費 無料

- 申込期限 4月30日(火)
- 申込・問合せ 市社会福祉協議会(☎233931)

早朝ソフト参加チーム

- 申込日時 4月10、11日
午後6時～8時
- 参加料 5000円
- 申込先 市ソフトボール協会
事務所(国見台球技場横)
- 問合せ 市ソフトボール協会
山下さんまで(☎242346)

「九州青年の船」団員

- 訪問先 中国、韓国
- 訪問日程 8月25日～9月5日
- 募集人員 班長(30～34歳)男女各1人
団員(20～29歳)男女各22人
- 応募方法 市教育委員会に準

無線従事者養成講習会

- 養成課程 第三級陸上特殊無線技士
- 講習期間 5月17日(金)
- 会場 県勤労者福祉会館
- 定員 50人
- 受講料等 2万2080円
- 申込方法 市総務課に準備している申込書に写真2枚、住民票、受講料を添え現金書留で
- 問合せ 市総務課行政係
(☎232111内線412)



屋号は誇りをもつて名付けたものです

『ラーメンショップ伊万里』 森 田 早 苗 さん

(埼玉県川口市東本郷254)

☎048(283)1340

故郷伊万里市民の皆様、全国の伊万里様、はじめまして。わたしは、鑄物の街・川口市で「ラーメンショップ」を営んでいます。川口市は、埼玉県の最南端に位置し、荒川を隔てて東京と隣接しています。県の表玄関ともいわれ、街の西端をJR京浜東北線が、北

故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また、「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは、「伊万里」と縁が深いみなさんからのお便りをご紹介します。

端をJR武蔵野線が走り、鉄道や道路など交通上の要所といわれています。

このような恵まれた交通環境の中で、県下の近代産業文化都市を目指し、特に駅周辺と東西口の再開発が進められています。これまで駅を中心に繁栄してきた伝統的鑄物工場も郊外に再配置され、その跡地には高層マンションが林立し、ベッドタウンと変わりつつあります。また、東口方面は売場面積では県下最大の、そごうデパートをはじめ大型店が並び、銀座商店街を中心に一大ショッピングゾーンを形成して多くの市民でにぎわっております。

わたしの店の近くには、別名「奥川口」ともいわれ、多くの自然を残した緑豊かな植木の里、安行地区があります。この辺り帯は、地場産業である植木のメッカで、国内はもとより海外にも安行ブランドとして名が通っています。その植物取引造園センターで、毎週開かれるセリ市では、威勢の良い



「お立寄りください」と森田さん(左端)

掛け声が響いています。また、近くの植物振興センターには3000品種の樹木が植えられており、四季を通して訪れた人を迎えてくれます。

わたしは平成元年、このような街の首都高速新郷インターと都内を結ぶ大通りに面した一角に『ラーメンショップいまり』と名付けて店を開きました。お客様は、ドライバーや付近に工場が多いことから、ほとんどが男性で、昼間はめし屋、ネオン瞬くころからは居酒屋といった感じですよ。

屋号に「いまり」を付けましたのは毎月送付いただく広報紙にもありますように語感が好きなことや伊万里の焼き物が大好きであることなどから、伊万里市出身のわたしが誇りをもって名付けたものです。九州や同郷の方々もよくご来店いただきます。埼玉においでの際は、当店へお立ち寄りいただければ幸いに存じます。故郷の皆様のご発展をお祈りしております。

今月の表紙

色絵唐獅子像(17世紀末 総高23.7センチ)

中国では、魔除けとして多くの獅子像がつくられました。日本では、桃山時代に武士階層が、好んで唐獅子の絵画や工芸品を愛好しました。この作品は鑑賞用で、江戸時代に東洋趣味を漂わせる人気商品として作られたものです。ヨーロッパからの里帰り品で、彼地の飾り金具が付いています。右は阿形で左は吽形で対をなし、その表情は生き生きとしています。明るい青色と黄色が、印象的な柿右衛門様式の優れた遺品です。

編集室から

今月の「文化で町づくり」のページで取り上げている遺跡は、私の住んでいる隣の地区にあります。ですから、そこで生活していた人は私の遠い祖先に当たるかもしれない。我が家の前にある道路も、大昔は海岸の堤防だったと聞いていますし、その道路の前に広がった田んぼも縄文時代には海だった可能性があります。鯨の骨で作った道具が見つかったということは、近くで鯨がゆうゆうと泳いでいたかもしれない訳で、想像するだけで古代へのロマンを感じます。私の知らない「伊万里」の発見です。(H)

人のうごき

平成8年3月1日現在		
●人口	60,450人	(+ 17)
男	28,697人	(+ 21)
女	31,753人	(- 4)
●世帯	18,139世帯	(+ 17)
	()	は前月比

広報 伊万里 1996-4

■発行日/平成8年4月1日
 ■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係
 ☎(0955)23-2111
 〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
 ■印刷/山口印刷株式会社